学校法人　三木学園

白陵中学校・白陵高等学校

令和2年度　学校案内

建学の精神

本学園は英才の育成をその目的としています

急速にグローバル化が進展し、私達が確かだと思っていたことも次の瞬間には見えなくなってしまう今日、私達はややもすれば時流に流され、個性を失いがちです。その様な時代にあって、本学園は人本主義の精神に則り、cura et disciplina（研究と訓練）・独立不羈・正明闊達を校是として、深遠なる洞察力と高い学識を持ち、事に当たって責任感と勇猛心ある人材たるの基礎を養うことを学園創設の本旨としています。　（学校要覧より抜粋）

白陵の目指すもの
—より深く　より豊かに—

今の社会は知識基盤社会であり、その日常は、習得すべき多くの知識の上に成り立っています。一方で日本は、高齢化社会の超先進国であり、老化のメカニズムに働きかける研究や再生医療の進化などによって、それほど遠くない将来において「平均寿命100歳の時代」を迎えるだろうと予想する人もあります。このような社会環境は、生きていく土台となる中学・高校時代の教育のあり方をより本質的なものとして捉え直すよう私たちに迫ってきます。

本校の建学の精神は、別の言葉で言えば、「その品性によって立ち、学問研鑽において第一級の学校を目指す」となります。学校で勉強をするのは当たり前のことで、特筆すべきことではありません。品性は敬う心の表れです。真理を敬うことが勉学の動機となり、他者を敬うことが身だしなみを整える理由となります。歴史を敬うことが正しく生きていく指針となり、親を敬うことが自立と自律の礎となります。品性と学問研鑽とは同根であり、世に資する人間になるための素養であると考えています。

これからの世界を生きる確かな基盤となるものを、師弟一体となってつくり上げようと決意する小宇宙、それが白陵という空間です。教科学習だけでなく、部活動も学校行事も本気になって取り組み、人間関係を大事にする空間です。そうであるからこそ、その雰囲気には実に明るいものがあります。

創立から半世紀を超えた今、本校はこれまで以上に「より深くより豊かに」を目指しています。どうぞ本校の門をたたいてください。共に学びましょう。

校長　宮崎陽太郎

学校の概要

設　　立	昭和38年4月開校
創 設 者	三木　省吾
理 事 長	斎藤　興哉
校　　長	宮﨑 陽太郎
在校生数	高校566名(内女子219名)
	中学584名(内女子239名)
職 員 数	113名
校地面積	102,749.7㎡

沿革

昭和38年　3月	学校法人三木学園設立認可
	白陵中学校・白陵高等学校設置認可
昭和38年　4月	第１回入学式挙行
	（高校男女・中学男子）
昭和51年　2月	岡山白陵中学校・高等学校設置認可
平成　9年　9月	中学校収容定員140名変更認可
平成10年　4月	中学校女子１期生入学
平成23年10月	中学校収容定員175名変更認可
平成24年11月	創立50周年記念式典挙行

教育の方針

1　中学・高校６か年の一貫した教育により、高度な知識の習得と学力の充実につとめる。

2　１日の授業時間は１時限６０分６回（月曜日を除く）とし、学習効果の向上をはかる。

3　国語・数学・外国語に重点をおく。（※体育には柔道を必修として取り入れる。）

4　寄宿舎を持つ学校として、全人教育推進を期したいと考えている。

5　日常生活における「躾（しつけ）」を重視し、責任を自覚して、節度ある行動をとるように指導する。

6　健康の増進と安全な生活を心がけるようにする。

ゆとりあるカリキュラムと 充実した教員のサポート

白陵の授業進度は公立学校と比べて早いが、十分な授業時間が確保されています。また、夏・冬・春の休業中には年間計30日以上の特別授業もあります。従って、充分時間をかけた授業は真にゆとりのあるものとなり、それでいて早くに大学受験の範囲を終え、多様な形で復習・演習を行えるカリキュラムとなっています。さらに、90名の教員の大半が常勤で、生徒が「したい時に質問でき、担当教員がすぐそれに回答する」環境と雰囲気が整っています。

教育課程

主要5教科週当たり授業時数（1回60分）

教科＼学年	中1	中2	中3	高1	高2 文	高2 理	高3 文	高3 理
国　語	5	5	6	6	6	5	6	6
数　学	6	6	6	6	6	6	6	7
英　語	6	5	5	6	6	6	6	7
理　科	4	4	4	6	2	5	3	7
社　会	4	4	4	4	8	6	8	2

※ 上記以外に保体・芸術・技術家庭・総合・道徳・LHRも実施しています。

※ 体育では中学校・高校の4つの学年で週1時間の柔道が必修です。

時間割

（土曜日は第4限まで）

	月	火～土
予　鈴	8:20	8:20
第１限	8:30～ 9:20	8:30～ 9:30
第２限	9:30～10:20	9:40～10:40
第３限	10:30～11:20	10:50～11:50
第４限	11:30～12:20	12:00～13:00
	昼休み	昼休み
予　鈴	12:55	13:35
第５限	13:00～13:50	13:40～14:40
第６限	14:00～14:50	14:50～15:50
第７限	15:00～15:50	

学園生活

少数定員制による週6日制の授業体制は、本校の大きな特色のひとつです。教員1名に対し生徒わずか12名余、及び計24名の事務職員という行き届いた組織編成は、学習面、生活面、その他課外授業にいたるまで先生と生徒のより密接な関係を作りあげています。

また、整備された特別教室で充実した機器を使用しながら、魅力あふれる多角的な学習を進めており、着々とその成果を挙げています。

学校行事

高2修学旅行

中2キャンプ

文化祭

中3修学旅行

中1校外オリエンテーション

運動会

4月	5月	6月	7月	8月	9月
始業式	中間考査	育友会総会	期末考査	夏季特別授業(後期)	始業式
入学式･入寮式	中3修学旅行	球技大会	終業式		運動会
新入生オリエンテーション	(東北･北海道3泊4日)	高2修学旅行	夏季特別授業(前期)		文化祭
中学部授業参観	中1校外オリエンテーション	(ロンドン5泊7日)	中2キャンプ		

10月	11月	12月	1月	2月	3月
中間考査	保護者会	期末考査	始業式	高校入試	学年末考査
	文化公演会	終業式	百人一首大会	高校卒業式	中学卒業式
	(芸術鑑賞･講演会)	冬季特別授業	大学入学共通テスト	柔道大会	終業式
	創立記念日(9日)		中学入試	大学入試2次試験	春季特別授業
					※学年により校外学習実施

制　服　～令和2年度から新制服へ～

高校生は私服登校可。

制カバン

生徒の声

個性豊かな人が多く、色々な人と友達になることができます。（高2女）

今年度から私服で学校に行ける。（高2男）

卒業生の講演や仕事のビデオなどから、将来の選択肢を広げられます。（高2女）

最近自動販売機が導入されたので、欲しいときに飲み物が買える。（高1男）

先生との距離も近く質問もしやすい。（中3男）

柔道の授業もあり、礼儀作法を学ぶと共に心身を鍛えられる。（中2女）

校則もそこまで厳しくなかった。（中2男）

堅苦しい印象を持つかもしれませんが、意外とフレンドリー。（高2男）

寮があって寮生の仲がいい。（高2男）

豊かな自然にめぐまれていて伸び伸びと学校生活を送れています。空気もとてもきれいで、気持ちがいいです。（高2女）

副教科も手を抜かない。（高1男）

英語のレシテーションコンテストで落語をやって優等賞をもらいました。（高1女）

1年もたたない間に他のクラスまでたくさんの友達をつくれた。（中2男）

高学年の先輩と会話することが多々あります。（中2女）

最大の魅力は先生に質問に行くと、2時間以上もつきあってもらえることがある。（高2男）

勉強だけでなく、挨拶などの礼儀も重んじています。そのおかげか、学校全体の雰囲気も平和で過ごしやすいです。（高2女）

部活や自分のやりたいことにも集中できるような環境です。（高2男）

技芸棟が広くて落ち着ける。（高1男）

皆が皆を尊重する、とても温かい学校だと思います。（中3女）

先輩方と交流が多く、とても楽しい。（中2女）

部活動をして家に帰るとどうしても勉強できる時間が短くなってしまいます。しかし限られた時間の中でることによって切り換えがうまくなり、時間の使い方も学ぶことができます。（中2女）

部活動

学校生活をより充実させ、学習の緊張感をときほぐし、集中力を高めるのにもっともふさわしいのが部活動です。教室の学習だけでは得られない友情と連帯感の育成、青春をぶつけての気力の充実など、その成果は計り知れないものがあります。

● 運動部
- 柔道部
- 野球部（高校）
- 軟式野球部（中学）
- バレーボール部
- バスケットボール部
- 卓球部
- 陸上部
- 剣道部
- サッカー部
- ソフトテニス部

● 文化部
- 放送部
- 文芸部
- 将棋部
- 生物部
- 美術部
- 茶道部
- 天文部
- C.P.C.
- 数学部
- 吹奏楽部
- 写真部
- 化学部
- E.S.S.
- 書道部
- 鉄道研究部
- 歴史研究部
- 新聞部

大学入学試験合格者数

国公立大学

大学名	令2年	31年	30年	29年	28年
東京大	15	15	18	11	16
京都大	25	23	16	28	15
大阪大	17	13	13	15	19
神戸大	17	20	14	12	17
東京工業大	2	2		2	3
一橋大	3	1	1	2	1
岡山大	10	8	9	10	11
その他	89	90	94	85	74
合格者計	178	172	165	165	156
内医学部医学科計	39	62	49	52	38

私立大学

大学名	令2年	31年	30年	29年	28年
早稲田大	19	25	15	24	26
慶應義塾大	20	21	19	21	18
東京理大	14	8	6	15	10
関西学院大	23	12	16	20	9
関西大	6	4	8	10	5
同志社大	31	44	43	40	29
立命館大	28	15	23	20	17
その他	95	125	116	90	66
合格者計	236	254	246	240	180
内医学部医学科計	40	45	59	46	32

※「国公立大学合格者計」は準大学を含む。

生徒の活躍

2020年

富士山書き初め2020　富士山世界遺産国民会議賞	有志
第10回富士正晴全国高等学校文芸誌賞　優秀賞	文芸部

2019年

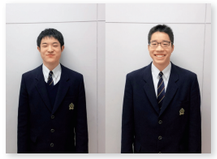
第34回全国高等学校全国高等学校文芸コンクール　短歌部門　優良賞 文芸評論部門　優秀賞 詩部門　入選　俳句部門　入選　文芸部誌部門　奨励賞	文芸部
第63回全国学芸サイエンスコンクール サイエンス分野人文科学研究部門　入選 サイエンス分野人文科学研究部門　学校特別奨励賞	有志
第7回科学の甲子園ジュニア全国大会　総合第10位　実技競技①第5位 特別賞　島津賞	有志
グローバルサイエンス キャンパス(GSC)　令和元年度全国受講生研究発表会　優秀賞	有志
第43回兵庫県高等学校総合文化祭放送文化部門　アナウンス小部門　金賞　銅賞　奨励賞	放送部
第43回兵庫県高等学校総合文化祭文芸部門　部誌部門　最優秀賞 個人創作4部門（散文、詩、短歌、俳句）　入賞	文芸部
第43回兵庫県高等学校総合文化祭将棋部門　個人戦A級　準優勝	将棋部
日本魚類学会年会中学生・高校生研究発表会　最優秀賞	生物部
第12回全国数学選手権大会　第7位　Math Create部門第1位（Math Create賞）	有志
化学グランプリ2019　金賞・銅賞　実験部門TDK賞	化学部
日本生物学オリンピック2019　銅賞	有志
マリンチャレンジプログラム2019　関西大会　優秀賞	生物部
第32回高等学校竜王戦大会兵庫県予選　A級　5位　B級　優勝	将棋部
文部科学大臣杯第15回小中学校将棋団体戦兵庫県予選　優勝	将棋部
第66回日本生態学会大会　高校生ポスター賞　優秀賞	生物部

2018年

マロニエ賞	有志
物理チャレンジ2018　銀賞・銅賞	有志
日本生物学オリンピック2018　銅賞	生物部
化学グランプリ2018　銀賞・銅賞	化学部

文芸部

化学部


将棋部

住所地別生徒数

※グラフは令和元年度

県外 11
千葉県・長野県
奈良県・岡山県
香川県・佐賀県
熊本県

その他 35
西宮市・芦屋市
尼崎市・宝塚市
淡路市・洲本市
篠山市・朝来市

北播地区 26
三木市・加西市
小野市・加東市
多可郡

西播地区 54
相生市・赤穂市
たつの市・宍粟市
揖保郡・神崎郡
赤穂郡・佐用郡

白陵寮（男子寮）

白陵寮は、教養と節度を目標にかかげ、日常生活が快適かつ規則正しく行われ、学業の習得と徳性の涵養に努めるよう運営されています。青春のひととき、家庭を離れて寮生活を送ることは、真の英才を育てる人間形成の場となることと確信します。

行　事

4月　入寮式·新入生歓迎球技大会
11月　球技大会（バーベキュー）
12月　クリスマス会　など

寮生インタビュー

自宅が遠く、また、大学生になれば一人暮らしをするようになることもありうると思い、自分で身の回りのことができるようになりたくて寮に入りました。整理整頓は自分でしなくてはなりませんが、規則正しい生活なので無駄な時間が少なく、通学時間も学習時間にあてることができます。球技大会やクリスマスなど寮生だけの行事はとても盛り上がるので、上下の学年とも仲良くなれる良い機会になりますよ。　（高3　森芳 健司）

洗面室

洗濯室

食堂

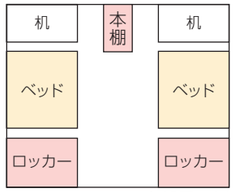
静かな環境のもと、充実した学生生活を送ってみませんか。日課に基づいた規則正しい生活は、卒業後の生活にも生かされるでしょう。　（寮監長）

寮生の一日

6:55	起床
7:00	点呼·体操·清掃·洗面等
7:20	朝食
8:10	登校
13:00〜13:40	昼食　※月曜日12:20〜13:00
15:50	授業終了
	入浴（16:30〜）
18:50	夕食
19:30	学習
22:40	学習終了
	清掃
23:00	点呼·消灯（延長学習可）
24:00	高2以下全員就寝

※土曜日、日曜日は別の日課表による。

寮室（1室23㎡　2〜3名）学習机·椅子·ベッド·ロッカー



2人部屋の例

入寮金	50,000円
寮　費	月額　61,500円（1日3食付）

令和3年度生徒募集概要（予定）

	白陵中学校（前期）			白陵中学校（後期）			白陵高等学校		
募集人員	175名（男·女）			若干名（男·女）			若干名（専願の男女）		
学力試験科目	国語	算数	理科	国語	算数	面接	国語	数学	英語
試験時間 配点	70分 120点	70分 100点	70分 100点	60分 100点	60分 100点		60分 100点	60分 100点	60分 100点
出願方法 出願期間	郵送受付（締切日必着） 令和2年12月23日（水）から 令和3年 1 月 8 日（金）まで			郵送受付（締切日必着） 令和2年12月23日（水）から 令和3年 1 月 8 日（金）まで 窓口受付（9時〜16時） 令和3年1月18日（月）			郵送受付（締切日必着） 令和3年2月1日（月）から 令和3年2月5日（金）まで		
試験期日	令和3年1月16日（土）			令和3年1月19日（火）			令和3年2月10日（水）		
合格発表	令和3年1月17日（日） 12：30			令和3年1月20日（水） 12：30			令和3年2月11日（木） 11：00		
出願費 ※但し令和2年度	受験料　20,000円			受験料　20,000円			受験料　20,000円		
入学金 ※但し令和2年度	150,000円			150,000円			150,000円		

- 上記概要は年度当初の予定です。詳細は秋季発行の入学案内をご覧ください。
- 12月27日から1月5日までは受付業務を行っておりません。
- 入学にあたり、施設整備費（令和2年度は250,000円）をお納めいただくことになります。
- 白陵中学校入学者は、高校入学時に改めて入学金を納入していただくことになります。

諸費用（但し令和2年度）

授業料	月額	34,000円
校費	月額	18,000円
育友会費	月額	3,000円
同環境整備費他	月額	3,700円
生徒会費	月額	600円

※別途旅行積立金等があります。

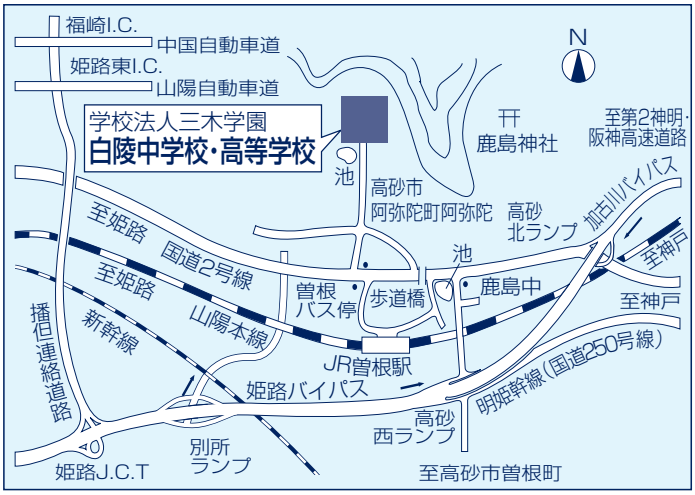
■ 姉妹校　岡山白陵中学校・高等学校

教養と節度そして烈しい真理探究と思索に貫かれた青春の日々を師弟一体となって送る小宇宙こそ私達の学園である。

岡山白陵は、学寮完備の進学校で、東大・国公立大学医学部等の難関大学への合格者数においては、毎年全国屈指の好成績をおさめています。
吉井川の清流を眼下に望む美しい緑に抱かれた学舎では、生徒達に日々の喜びと感動を与える濃密な時間が流れ、学習指導・生徒指導の両面で目の行き届いたきめ細かい指導が行われています。

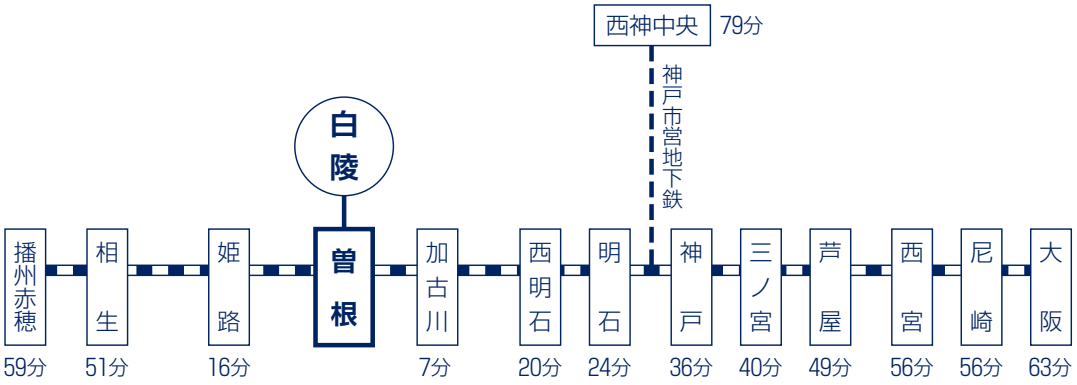
〒709-0715　岡山県赤磐市勢力588　TEL 086（995）1255（代）
ホームページ http://www.okahaku.ed.jp/

● アクセス



電車の場合　ＪＲ曽根駅から北に徒歩約15分

車の場合　神戸方面からは加古川バイパス高砂北ランプより国道２号線を西へ約3km。姫路方面からは姫路バイパス別所ランプより国道2号線を東へ約2km。
白陵中学校･白陵高等学校の看板を北へ入る。



○主要駅からＪＲ曽根駅までのおよその所要時間（※平日登校時ダイヤ、新快速利用の場合）

学校法人　三木学園
白陵中学校・白陵高等学校
〒676-0827 高砂市阿弥陀町阿弥陀2260
TEL：079-447-1675(代)
ホームページ　http://www.hakuryo.ed.jp/